

Phoenix Report

宮崎県議会議員 たけい俊輔

県政報告

第10号

発行:2009.10

ごあいさつ

民主党政権が誕生し、自民党が多数を占める宮崎県議会では、県から国に提出する「意見書」の取り扱いなどで混乱が続いています。衆議院と参議院の「ねじれ」などが大きく報道されましたが、国会と地方議会の「ねじれ」が今後の地方政治にどのような影響を及ぼすのか、今後も注視していきたいと思えます。

私自身も県議会議員として折り返しを越えました。私が取り上げたことによって進捗した事業(日南線の観光特急、混浴を認める条例改正、宮崎国際音楽祭を考える懇談会の設置など)もあります。

これらもすべて県民の皆様のお声がきっかけになったものです。今後とも街頭演説などを続けつつ、原点を大事に取り組んで参りたいと思えます。



運行開始したJR「海幸山幸号」にて

行財政改革特別委員会

今年はこの委員会の副委員長を拝命しています。県の外郭団体のあり方についての議論を進めております。

さまざまな団体がありますが、UMK・MRTなどの民間会社へも出資しております。指定管理制度の導入などで存在のあり方を問われている団体などもあります。さまざまな角度から精査を続け、改善に向けて取り組んでまいります。



宮崎音楽祭を考える懇談会

有識者による「宮崎国際音楽祭を考える懇談会」が開催されました。私が議会で質問したことにより設置されたもので、渡邊綱纒座長をはじめとした9人の委員で、そのあり方について様々な角度からの議論が続き、私も可能な限り傍聴しています。

私もこの音楽祭を廃止すべきだとは思いませんが、より県民目線で、県民が参加できる形に変えていければと思っています。



費用弁償を貸金庫に

議会出勤ごとに支給される費用弁償について、私は交通費の実費支給を主張してきましたが、協議の結果、一律5,000円カット(私の場合は5,000円に)で落ち着きました。

私としては、県民感覚と大きくかい離があると判断し法務局への供託を検討しました。しかし、まだ法的に調整すべき点がありますので、さしあたって宮崎銀行宮崎支店の貸金庫に2年分130万円を預けました。今後は法的課題が解決し次第供託を行う予定です。



ストックアルベルトさん来訪

2004年、宮崎市内の放火事件で家族を亡くしたストックアルベルトさん(現在は大阪府在住)が事務所にお越しになりました。

アルベルトさんは仮釈放のない終身刑制定を求め、現在90,000人分を超える署名を全国を回り集めています。写真など見せて頂きながらお話を伺いましたが、思いは察して余りあるものがあります。今後とも意見書の提出など協力していきたいと思えます。



視察報告in沖縄

強行軍でしたが那覇市に行ってきました。巨人のキャンプ開催が予定されている奥武山(おうのやま)球場、財団法人沖縄観光コンベンションビューローなどを訪問しました。

優良タクシードライバーの認証制度など沖縄の観光人材教育などについて調査しました。"知事ブーム後"をしっかりと見据えた観光政策について取り組んで参ります。



たけい俊輔事務所

〒880-0015宮崎県宮崎市大工3-346

TEL/FAX.0985-28-7608 E-mail:info@s-takei.jp

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス

www.s-takei.jp

たけい俊輔モバイル版ホームページはコチラから



もつと挑戦! 愛みやざき

代表質問



西村 賢 日向市選出

愛みやざきを代表し、9月議会代表質問を行いました。

■教職員不祥事について

最近、模範となるべき教師が「わいせつ」「飲酒運転」「体罰」など確信的な行為で処分されています。このままでは保護者も子ども達を安心して任せることもできませんし、生徒が教師を尊敬できなくなるのではないかと危惧しています。今後の対応策はどうか。

(教育長)教職員一人ひとりの心に響く指導が今こそ必要だと考えます。8月末には緊急の校長会や教育事務所長会を開催するとともに緊急通知を出すなど指導の徹底を図ったところです。

■受動喫煙の防止にむけた取り組みについて

愛みやざきは、国内初の条例化を行った神奈川県を調査し、県民アンケート調査を実施。また「たばこの健康害」について宮崎大学江藤准教授、たばこを生産販売する立場のJT(日本たばこ産業)からマナー向上や分煙活動について伺いました。

たばこの受動喫煙には健康害があり「吸わない人には吸わせない」取り組みが必要です。すでに公共施設や乗り物等では禁煙化や分煙化が徐々に進んできてはおります。また、宮崎県は葉たばこの一大産地でもあり、たばこを悪者にしないための取り組みも重要です。受動喫煙に対しての本県の対策はどうか。

(福祉保健部長)県民の健康を守る観点から受動喫煙防止対策の充実も重要と考えます。今後アンケート調査の実施等、状況把握を行い、公共の場における分煙推進に努めてまいります。

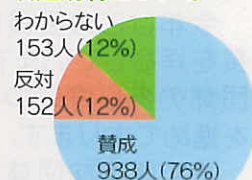
■県民アンケート結果

愛みやざきは8月に県民アンケート調査を実施。喫煙する・しないに関わらず約6割の方が受動喫煙を「迷惑に思った」と回答しています。また「公共性の高い施設での喫煙を規制すること」に76%(938人)の方が「賛成」と回答しました。

(アンケート総数1,245人の現在の喫煙状況について)

喫煙している: 28% (348人)、以前吸っていたが現在は禁煙している: 27% (339人)、喫煙経験なし: 44% (549人)、無回答: 1% (9人)

公共性の高い施設での喫煙規制について



一般質問

「尾鈴畑かん前進！」

9月24日(木)14時、登壇。6月議会に引き続き、宮崎県の農業振興を左右することになる畑かんがい事業の進捗について知事及び執行部と議論を闘わせました。



師博 規 児湯郡選出

問 尾鈴地域において優良農地を整備することは必要不可欠であるが、高齢や後継者不在のため、畑かん事業に不安を抱く生産者も多い。

知事は地元調査の結果を待って、事業を進めるか、中止するかを判断するとされていたが、調査結果はどうだったのか、またそれを踏まえ今後どう対応されるのか。

知事 将来にわたって国民に食料を安定的に供給していくため生産環境を整備することは重要である。

尾鈴地区の畑かん県営事業については、受益農家187名中131名の方々から同意書が提出された。この地元の意向や事業の必要性を総合的に判断した結果、畑かん県営事業を進めることとした。

また国庫補助事業や県単独事業により土地改良区の適切な運営ができるよう最大限の支援をしていく。

関連質問

武井 俊 輔

宮崎市選出

鳴り物入りで運航を開始した「宮崎-台北」のエアー航空定期便がわずか1年3カ月で運休になったことについて質問に立ちました。

問題はチャーター便の実績によって運航を開始した定期便が運休になることで、結果として定期便就航以前よりも座席数が減り、状況が悪くなっているということです。

単に「早期再開」を訴えるだけではなく、隣県との連携などを具体的に組みこんでいかなければなりません。鹿児島県の旅行関係者とともに、協議を続けていきたいと思います。



愛みやざき・関東視察報告

議員視察。ややもすると『議員旅行』と批判されがちな活動ですが、私たちは視察の内容を県政に明確に反映させることを目的に実施。年に2回、4人全員での視察を行っています。今回は...

●企業誘致⇒財団法人機会振興協会/楽天トラベル社

●雇用⇒就職ショップヨコハマ

●健康⇒神奈川県庁健康増進課

●産業⇒東京太田市場

...の内容で7月8~10日にかけて首都圏を訪問しました。

このうち健康の研修内容は9月の楽天トラベル社にて三木谷浩史社長と代表質問で活用。県民の健康保全とタバコ産業の保護の観点から受動喫煙を取り上げ、大きな反響を呼びました。



お知らせ Information

県政報告会 都農にて開催!

「愛みやざき」県政報告会in児湯

日時・11月26日(木)19時から 入場無料!
場所・都農町塩月記念館 お気軽に
(都農町役場となり) 参加下さい!

連絡先 Where to make contact

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県議会 「愛みやざき」控室
TEL/FAX 0985-26-7225
http://www.aimiyazaki.com
info@aimiyazaki.com

皆様からのご意見
お待ちしております

携
帯
サ
イ
ト

